※令和４年度以降入学生用

学校番号	324

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育（ダンス）	単位数	1	年次	１年女子
使用教科書	現代高等保健体育」　（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・テーマにふさわしいイメージをとらえ、個や群で緩急強弱のある動きや空間の使い方で変化をつけて、即興的に一流れの動きを創り、簡単な作品にまとめてみよう。
・表したいテーマにふさわしいイメージをとらえ、工夫した動きをグループで対極の動きや空間の使い方に変化をつけて、作品にまとめてみよう。

2　学習の到達目標

（１）　表現したいテーマにふさわしいイメージを捉え、気持ちを込めて踊ったり、仲間と自由に踊ったり、自己や仲間の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、表見の仕方、交流や発表の仕方、課題解決の方法、体力の高め方などを理解するとともに、表現や踊り方を身に付けて、交流や発表をする。
（２）　自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える。
（３）　ダンスを主体的に取り組むとともに、互いに共感し高め合おうとすること、合意形成に貢献しようとすること、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとすることなどや、健康・安全を確保できる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 ・運動の合理的な実践を通して、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 ・仲間と連携・協力してダンスを楽しむ。	・知識を活用し、技能向上につなげる。 ・自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 ・運動を継続したり、体力や技能を向上したりするための計画を考えることができる。 ・学習で得た成果を自ら応用・発展させ、実生活に生かせる。 ・自他の技能を客観的に判断できる。 ・運動の合理的な実践を通して、知識や技能を活用し、表現することができる。	・自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 ・健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 ・公正・協力・責任・参画などの態度を身に付けようとする。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	ダンス	・オリエンテーション ・ダンスのウオームアップ ・対極の動きの連続 走る―見る―跳ぶ―回る ・身近な生活や日常動作 ・群（集団）の動き 彫刻を創ろう	a: ダンスの特性に応じた、演技特有の技能やイメージを深めた表現が身についており、仲間と連携・協力してダンスを楽しむことができる。 ダンスの名称、用語、表現の仕方など、体力の高め方、観賞や評価の方法を理解している。 b: 生涯にわたって実践するために、自己や仲間の課題に応じた運動を工夫して取り組んでいる。 c: 自由に動く楽しさや喜びを味わうことができるように互いの違いや良さを認めあうことができる。よい演技を讃えようとすることができる。マナーやルールを大切にしようとすることができる。自主的に取り組んでいる。	個人ノート 技能観察	個人ノート	受講態度の観察 個人ノート 振り返りシート
後期	ダンス	・グルーピング 多様な「質感」を動き分ける ・課題曲の選定 ひらめいた動きのデッサン ・テーマ、内容決め クライマックスをつくる テーマにふさわしい「始め」と「終わり」を工夫する ・発表に向けての班での練習 ・発表 ・ビデオ観賞		個人ノート 技能観察 班ノート 作品発表 鑑賞レポート 動作観察	個人ノート 班ノート 鑑賞レポート	受講態度の観察 個人ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度